

いたばし

東京税理士会板橋支部弘報

いたばし／第219号

令和2年11月15日発行

発行／東京都板橋区大山東町40-6

朝日大山マンション210号

東京税理士会板橋支部

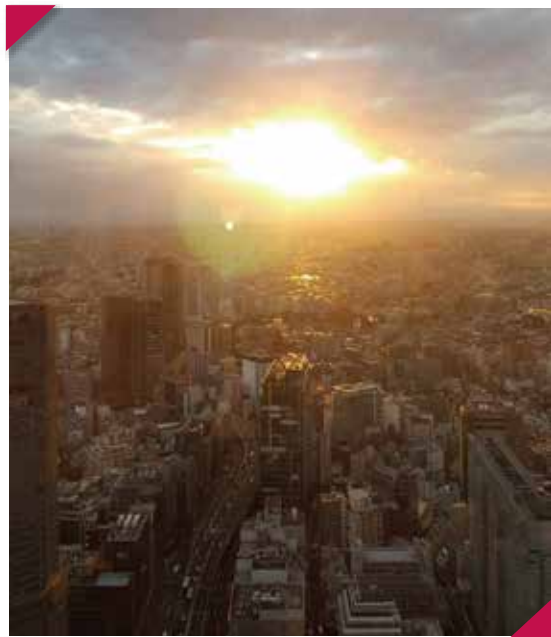
TEL.03(3962)3922

E-mail:shibu@itazei.jp

発行人／支部長 田中千税

編集人／広報部長 青木学

制作／(株)クリエイティブスタッフ



SHIBUYA SKY (渋谷スカイ) から見た国立競技場と夕陽に染まる渋谷の街 (2020年11月撮影)

国立競技場

東京1964年大会のオリンピックスタジアムであった国立競技場が、2020年に新しい競技場に生まれ変わりました。2021年に延期された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会でもメインスタジアムとして開・閉会式が予定されています。

撮影／鈴木玲(1班)、湯口雅之(3班)



建設途中の国立競技場 (◀2020年7月撮影、▼2019年11月撮影)



写真でGoToトラベル

会員皆さまの故郷や思い出の場所の写真募集中! 詳しくは9月下旬送信のファックス公文をご確認ください。

各部活動紹介

(敬称略)

◎担当副支部長 ○部長

総務部

伊藤裕通(1班)

皆様お疲れ様です! 総務部副部長、伊藤裕通です。今回は部長の命を受け、総務部の紹介をさせていただきます。よろしくお願い致します! と言ってもこのコロナ禍で活動が半分以上無くなってしまいました。新米副部長なので、出来る範囲の紹介とさせていただきますw

総務部は、主に幹事会、常任幹事会、賀詞交歓会、総会といった先生方が集まる会合や、署長支部長連絡会のような税務署と私たちの関係強化を行う会合の準備を行う縁の下の力持ちのような活動を行う部門であると考えています。

一見地味な活動ですね。

しかし! 私がこの部に入って驚いたのは準備のために行きかうメールの量です!

全ての会合において、ミスの無いよう水面下では繊細なやり取りが行われていることにとっても驚かされたとともに、準備の大切さを勉強させていただきました。

その中でも驚愕の事実として、そのメール全てに坂田部長が目を通し、修正依頼をかけ、最終的な承認を行っていることです! 坂田部長は偉大です! もう天才! これだけ褒めたのでご飯おごってくださいw

少し興奮してしまいましたw失礼いたしました。ではそろそろ締めたいと思います。

普段の当たり前の暮らしに税が有効活用されているように、普段の当たり前の活動に総務部が奮闘していることを知って頂けると幸いです。

これからも総務部をよろしくお願い致します!



小野慎一 岩崎隼一郎 伊藤裕通 大河原美雪 茂木真一
◎奥積賢一 支部長 ○坂田覚



経理部

長井良行(2班)

経理部は、予算の適正な執行と決算実施、金銭出納、財産管理、会費滞納の督促その他の業務をしています。

経理部にいると、板橋支部の各部の会員業務や社会貢献活動の実施状況等、支部活動の全体に経理面から触れることができ、各部の頑張っている様子が浮かびあがり興味深いです。



今年はコロナの影響で経理部会が思うように開催できず他の部同様に困難な面がありますが、経理部一同、一丸となって頑張りますのでご安心ください。



(円内:河合翔太) 長井良行 谷道隆
◎堀内行夫 支部長 ○佐々木真実

公益活動対策部

柱山 歩(6班)

『指定管理の財務点検』

板橋支部には公益活動対策部と税務支援対策部とがありますが、公益活動対策部は板橋区との協定に基づく業務や、商工会議所等への相談員派遣、本会の行う中小企業支援を支部へ周知する活動などを行っています。

中でも財務点検という業務があるのですが、板橋区の指定管理業者の財務諸表を複数人で評価をして報告するというものです。区内の指定管理といっても千差万別でその施設は、図書館、保育園、文化会館、福祉園など業態が多岐にわたり、指定管理業者も上場企業、社会福祉法人、NPO、匿名組合などなど、普段はお目にかかれない法人の決算書も多いです。そんな種々の業者の決算書を眺め、仲間とあれこれ想像しながら評価をするのはとても勉強になり楽しい瞬間です。



矢尾祐一 木村茂 野口大樹
◎堀内行夫 支部長 ○柱山歩

普段はお目にかかれない法人の決算書も多いです。そんな種々の業者の決算書を眺め、仲間とあれこれ想像しながら評価をするのはとても勉強になり楽しい瞬間です。

広報部

楽しい広報誌発行 湯口雅之(3班)

広報部は、「弘報いたばし」の発行を通じて支部活動の報告、会員の動向など身近な話題を取り混ぜ、支部活性化の一翼とすることを基本理念としており、「弘報いたばし」は原則年4回発行しております。

広報活動に携わることで、支部や会員の方々の様々な活動をより深く知ることができ、更に部員として「弘報いたばし」の発行という目標に向けての企画、編集、校正等共同作業が新鮮であり、楽しい時間でもありました。



森田清人 湯口雅之 佐藤昭博 鷹合寛
◎鈴木玲 支部長 ○青木学

紙面の充実には、より多くの会員が参加する事が大切だと思いますが、原稿依頼等との繋がり的重要性を改めて思い知らされました。魅力ある「弘報いたばし」の発行に参加してみませんか。

租税教育推進部

近藤光宣(4班)

板橋支部の租税教育推進部は、東京税理士会の中でも注目を浴びるほど租税教室に力を入れて取り組んでいます。

基本の講義内容は決まっていますが、私は講師の中で一番話しベタであるので話の内容に興味を持ってもらうため講義中少し脱線した話をします。例えば今の時期だと「竈門炭治郎を知っていますか?」と生徒に質問を投げると、「鬼滅の刃の主人公」と目をきらきらさせて答えが返ってきます。そこで「鬼滅の刃の作者の吾峠呼世晴さんを知っていますか?」と投げかけ、さらに「この作者に印税というものが入ってきます。しかし印税は税という字が入っていますが、税金ではなく原稿料(著作権使用料)のことなんですよ。」と説明をします。ほんの1~2分の脱線した話ですが生徒たちは興味深く聞いています。



吉本勝也 柴田裕士 近藤光宣 渡邊令子 山口由美
◎鈴木玲 支部長 ○坂巻和宏

税金に興味を持ってもらうにはどうしたらよいか、租税教室を受けて良かったという印象を持ってもらうにはどのようにしたらよいか、毎回必ず事前にシミュレーションをして講義内容を考えています。私以外の講師はみな話が上手なのでそれぞれの特徴を活かしながら講義をしています。

百聞は一見に如かず。是非みなさん一度租税教室の見学にいらしてください。お待ちしております。

研修部

齋藤 六郎(6班)

研修部は、日々変化する税法等に対処するため、タイムリーな研修テーマを考えています。現在、多田部長以下5人で活動しています。

税理士会常会終了後に研修会を用意しています。研修の際には、会員の皆様方より研修カードの提示をお願いしていますが、受付を担当して会員の皆様のお名前とお顔が一致するようになりました。



(円内:藤森義文) 柴原圭子 齋藤六郎 宗像勝巳
◎川田茂 支部長 ○多田明生

税理士法では、年間36時間の研修受講が義務化されています。常会後の研修会は、年間20時間以上ありますので、この研修を受けて研修時間36時間を達成しましょう。

なお、新春講演会の講師の人選に毎年苦労しています。会員の方で新春講演会にふさわしい講師がいましたら、多田部長までご連絡をお願いします。



青年部

垣内 悟(4班)

青年部の活動としては

- ①青年部部員を主なターゲットとした内容の研修会や講習会の開催
- ②親睦会や情報交換会を通じて青年部部員間の交流の活性化を図る
- ③他支部(現状は王子・川口・西川口)の青年部との交流や関係団体の青年部との交流による横のつながりの強化等々が挙げられる。

こうした活動を通じ私自身が感じたことは青年部の活動に参加

したのは幹事となってからであったが、登録当初よりもっと積極的に参加していればよかったと思う。また以前の私のようにこうした会自体は嫌いではなく最初の一步が踏み出せずにいる部員が居るのではないかということ。もっと気軽に参加できる感じ(案内文であったりそもそもの周知であったり)を醸し出す必要があると感じた。



垣内悟 木島秀成
◎川田茂 支部長 ○林千草



法対策部

横山弘紀(1班)

法対策部は、アンケートの実施等により、税制や税理士制度のあり方について、税務実務に精通しておられる会員の皆様のご意見を収集して取りまとめ、本会に報告することを主要な活動としております。また、頻度はそれほど多くはありませんが、研修部等との共催による研修なども開催しております。

アンケートに関しましては、より有用なデータを収集するために、会員の皆様のご協力が必要となります。現在はインターネット

にてご回答いただけるアンケートも多くなっておりますので、アンケート実施の際にはぜひ多くの会員様にご回答を頂けると幸いです。

私自身もアンケートのために諸法令についてじっくりと読み考える機会があり、法対策部の活動を通じてためになる経験ができたと思います。



坪井民雄 横山弘紀
◎桑原健 支部長 ○坂田映



厚生部

太田 秀行(1班)

厚生部は、多くの支部会員の方々に支部活動に参加していただき、板橋支部をより活気のあるものにしたい、という趣旨のもとに皆様のレクリエーション活動、各同好会活動、班活動等の支援を行っています。

今年は新型コロナウイルスの影響で社会活動に制約が生じる中、支部活動においても様々な行事が中止または縮小されています。厚生部活動においても、春と秋の野球大会やバス旅行が中止になっています。



このような状況下で、新しい生活様式に対応した厚生部活動をどうすべきか検討していますので、ご意見等あればお申し出ください。今後も厚生部活動にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

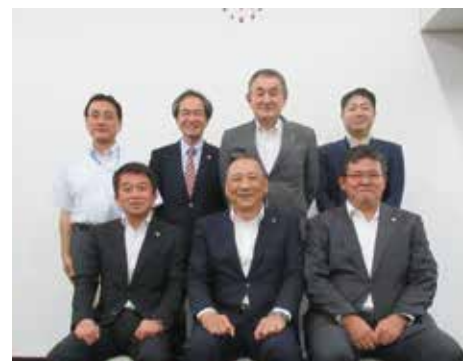


(円内:三浦和之) 高橋通彰 辻菊世 太田秀行
(円内:針谷正雄)
◎桑原健 支部長 ○山上淳

税務支援対策部

榎原 雅巳(5班)

毎年多くの支部会員に「確定申告の無料相談」の担当をお願いしているのが税務支援対策部です。無料相談の担当者は当日に各会場へお集まりいただき相談業務を担当して頂きますが、部長をはじめ各部員たちは、相談日当日の対応の他12月に行うアンケートの原案作成、回収されたアンケートに基づく日割表の作成を行うなど裏方の業務も行っています。確定申告の無料相談以外にも独自事業としての無料相談会の開催、年間を通しての区民相談室への相談員派遣、各種説明会・講習会への講師派遣、税理士紹介制度への対応など日頃はファックスを通じて支部会員の皆様をお願いする活動が多くなっております。前回無料相談のアンケート送信を忘れてしまった方は、日割表作成に支障の無いように次回は忘れずにご提出をお願いします。自らの活動を通じて、税務支援対策部の仕事の大変さを知ることが出来、支部組織を作り上げてきた諸先輩に感謝の気持ちでいっぱいです。



佐藤賢一 榎原雅巳 長谷川強 小野聡司
◎佐藤正弘 支部長 ○小篠政雄

綱紀監察部

坂田 利之(6班)

綱紀監察部は綱紀問題、にせ税理士の実態及び予防方法等についての監察業務を適正に執行するため、税務署と連絡協議会を重ね、互いに意見を交わしております。

前年度は綱紀監察部の最大の行事である3年に1回の証票点検がございました。12月までに3回行い、約8割の方の証票点検を行うことができました。しかし今年に入ってから新型コロナウイルスの影響により、点検業務を思うように進めることができず、現在約1割位の方の点検ができていない状態です。この方たちにつきましては、個別に対応しているところです。



さて、連絡協議会での意見交換で、税理士調査官等から税理士本人が結果的に税理士法に抵触している行為が多々あると伺いました。

コロナウイルスによりテレワークを行う会計事務所が多くなった今、事務所のテレワーク環境などが税理士法に抵触するかもしれないとお思いの方は、綱紀監察部又は板橋税務署 総務課 課長補佐に相談してみてください。



阿部正祐 坂田利之
◎佐藤正弘 支部長 ○横田貴広



古城に詩う 七尾城

会員 福村久夫(4班)



▲七尾城石垣

九月十三夜 謙信

霜は軍営に満ちて秋気清し

数行の過雁かがん月三夜

越山あわ併せ得たり能州の景

遮莫さもあればあり家郷の遠征を懐おもう

七尾城を攻略した謙信が本丸に立って詠じたとされる有名な詩だが、異説もある。

七尾城は、守護大名の初代畠山満慶みつゆりが築城したといわれ、石道山系せきどうの海拔 360 メートルの松尾山の全域を城郭とした。

今も、数多く尾根上に残る郭跡や石垣は良く保存されていて、わが国中世の山岳城郭史上優れた遺跡として国の史跡に指定されている。

急峻な山上に広大な城郭を持った七尾城は、日本三大山城に次ぐ、春日山城、月山富田城とだ(島根県)等と共に日本五大山城に数えられ、古来難攻不落の堅城と称せられた。

加賀、能登の支配を目指し侵攻した上杉謙信だったが、七尾城の要害さは越後勢をもってしても、落城まで一年余も要したという。

時の七尾城主は、九代畠山義綱だったが、統率力を失っていて城を追われ、重臣七人衆の合議制による政治体制だったという。

堅城を誇った七尾城の落城を早めたのは、重臣で中心的人物の遊佐氏と温井氏の確執があって士気の低下があり、さらに、かねてより上杉謙信と通じていた遊佐氏の裏切りと、当時城内に蔓延していた疫病のためだったといわれる。

御陣乗太鼓は輪島地方に残る伝統芸能で、異様な風体ふうていで迫力のある太鼓を打つことで有名だ。これは木の皮で作った鬼や亡霊の面をつけた村民の男達が髪を振り乱しながら陣太鼓を打ち鳴らして上杉軍に奇襲をかけたのが始まりだという。

その後、信長の支配下に入った能登一国は前田利家に与えられた。一時七尾城に入った利家だったが、現七尾市の小丸山に築城を開始した。しかし、信長亡き後、秀吉の時代になって利家に加賀地方の加増があり、城の完成を見ないまま金沢城に移り、七尾城は廃城になった。

七尾城は、妻の父親の実家の従姉妹いとこが亡くなり葬儀に参列した棧会を利用した登城だった。

新型コロナウイルスの影響で、北陸新幹線はがらがらで、帰りの七尾から金沢までの特急列車の車両も、香川県の観音寺市から来たという女性の親子と4人だけだった。

七尾城を訪ねる前に、七尾市内にある山の寺寺院群の「めいそうの道」を歩いた。「めいそうの道」に沿って立ち並ぶ寺院群には、12の寺があり、静かな佇まいを見せていた。或る寺の案内板に、寺はかつて七尾城の麓にあり、後に移って来たとあった。

各地の城下町には、城の廻りに寺院群を配しているのをよく目にする。それは一朝事有る時は砦の役目をする目的も有った。この寺院群も、かつては七尾城の麓に集められていたものであろうか。

七尾城を訪ねるのは5度目だが、最初に城跡に登ったのは、娘が小学校入学前だったから40数年前になる。

初めて七尾城跡に登った時、妻の友人からは「なんであんな所に行くんだ」と地元の方言われてしまった。

義理のいとこの車で七尾城跡を目指し、城跡と思われる尾根に来たが、案内板もなく、車でなおも進むと、至る氷見(富山県)の看板があった。慌てて戻ると、先程の場所の左右の高台が七尾城跡だった。案内板もなかったのは、今ほど城跡の整備がなされていなかったからであろう。義理のいとも七尾城跡は初めてだったのかもしれない。地元の人達でもあまり七尾城に興味を持っていないことを感じて淋しい思いにかられた。

七尾城の2度目、3度目の時はいずれも雪が積もっていて、1度は膝まで積もる雪をかきわけて七尾城址碑までたどりついた記憶がある。

駐車場から本丸に至る道は、木片を細かく刻んだ木端こぼが敷き詰められていて、城址にふさわしいかは別にして、歩きやすい。

城址には人影もなく、桜の馬場跡から本丸にかけては鬱蒼とした巨木が立ち並び、歴史を感じさせる石垣が連なる。いずれもごつごつした野面積のづらづみの石垣で、古城にふさわしい石垣だ。5段積もあるという桜の馬場の石垣群も良く整備されていて落ち着いた城址の雰囲気をかもし出している。

城の建物より石垣に心惹かれる私としては杉木立の合間に見る石垣群は十分に満足できる景観だった。

本丸下には七尾城落城の因をなした遊佐氏の屋敷跡があった。広い本丸跡には、大きな七尾城址碑があり、中心部の一段と高くなっている場所は天守台跡といわれ、今は神社があるが、他には何もない。

本丸跡からは西に七尾市街が、北には七尾湾をはさんで能登島を望む素晴らしい展望があると言われるが、小雨けぶる城址からは望むべくもない。

七尾城の登山口には、七尾城史資料館があり、畠山氏関連の武具や、戦国時代をしのぼせる資料が展示されているが、今回の見学は省略した。

再び七尾城跡を訪ねることはあるまい。いつまで城跡めぐりをやれるか分からない年齢になって、歴史に富む素晴らしい城跡を訪ねることのできた幸せを感じる。



▲七尾城址碑



幹事会報告

広報部
佐藤昭博（4班）

令和2年10月21日(水)、板橋区立文化会館にて、幹事会が開催されました。坂田覚総務部長の司会進行で、桑原健副支部長の開会のことばの後、監事・顧問・相談役・参与のご紹介が行われました。支部長挨拶を田中千税支部長より頂き、定足数確認後、議事進行の議長に田中千税支部長、副議長に奥積賢一副支部長が選出され、議事に入りました。

<議事>

【承認事項】

- (1) 支部会費滞納者に関する会則処分申立の件
- (2) 令和2年度上半期事業報告の件
- (3) 令和2年度上半期収支報告の件
- (4) H P 全面リニューアル及び予備費の使用について

【報告事項】

- (1) 本会・支部各部・委員会報告
- (2) その他

各担当部長より令和2年度上半期事業報告、佐々木真実経理部長より支部会費滞納者に関する会則処分申立の件及び令和2年度上半期収支報告について報告が行われました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、各部の当初事業計画の殆どが中止または延期となる、近年にない異例の上半期事業報告となりましたが、承認事項は原案通り承認可決されました。

最後に田中千税支部長より、コロナ禍の影響により予算の消化が思うように進んでいない常況であるが、下半期はコロナに負けないよう活動を行っていききたいという強い言葉で締めくくられ、鈴木玲副支部長の閉会のことばにより、約2時間に及ぶ幹事会は終了いたしました。



去る9月23日、板橋区立文化会館大会議室において、班長・副班長会議が開催されました。今年度の会議は、例年と異なり各班班長6名と執行部は支部長、総務担当副支部長、厚生担当副支部長、総務部長、厚生部長の11名(内当日欠席1名、実質10名)の出席者で行なわれました。

本来ならば執行部14名班長副班長24名合計38名での開催となる予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症が未だ収束しない現状、出席者の感染防止の観点から縮小せざるを得ないとの考えから少人数での開催となりました。

奥積副支部長の開会の言葉、田中支部長の挨拶を経て、支部業務施行細則の定めにより田中支部長の議長選出により会議が始まりました。

1. 班長・副班長の役割及び選出について
2. 班会議について
3. 広域災害対策について
4. 支部忘年会及び厚生部活動について
5. 班別名簿の作成について
6. その他



以上の議事について協議した結果、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、議事4の支部忘年会及び班別対抗ボウリング大会の開催については、会員の健康安全、感染リスク、本会及び他支部の動向を総合的に判断した出席者全員の意向により、今年度に限り中止することになりました。また、議事2の班会議についても感染リスクが想定される懇親会等の開催については、当分の間、自重することで意見が統一されました。

班の設置の目的は「会員間の互助、親睦を図り、支部業務の円滑な推進に資するため」であり、班会議や厚生行事に参加することは、近隣会員との交流の場を広げる絶好の機会でもあります。このような行事がすべて中止になっていることはとても残念ではありますが、今後、新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束または終息し、支部行事が再開出来る日が来る事を願いながら班長・副班長会議が終了しました。

なお、今年度は、会議後の懇親会は中止となりました。

班長会議

副支部長
桑原健（6班）

はじめまして 新入・転入会員紹介

令和2年10月31日現在 (敬称略)

*新入会員



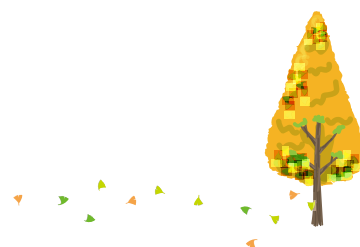
氏名 / ^{もとむら よしふみ}本村 佳史
(R2.8.26新入・5班)
登録番号 / 143856
事務所 / 西台3-7-3
電話 / 6906-4051



氏名 / ^{はやし まさかず}林 正和
(R2.8.26新入・4班)
登録番号 / 143905
事務所 / 本町18-10-702
電話 / 080-2027-2931



氏名 / ^{かわさき たえこ}川崎 妙子
(R2.9.23新入・1班)
登録番号 / 144405
事務所 / 板橋2-66-16
税理士法人四季会計東京事務所
電話 / 6905-6053



*転入会員



氏名 / ^{あおき てるみつ}青木 輝光
(R2.9.29転入・6班)
登録番号 / 70056
事務所 / 赤塚新町2-15-22
電話 / 3975-2676



氏名 / ^{まつだや さとし}松田谷 郷志
(R2.10.5転入・6班)
登録番号 / 132452
事務所 / 成増3-14-7
S.S.キューベライズ703
電話 / 5604-9214

支部表彰

例年、定期総会後に行っている支部表彰式ですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より開催することが出来ませんでした。

支部表彰規程第2条に基づく該当会員は以下の通りとなります。

第2条1項1号該当 (役員歴10年以上、満60歳以上の者)

石原 尚 会員
谷 道隆 会員
堀 一美 会員

永年の支部活動へのご協力、心より感謝申し上げます。



会員掲示板

◇お世話になりました◇

森 拓也 関東信越会へ
緑川 敏幸 業務廃止
佐藤 正男 業務廃止
鹿倉 彰光 業務廃止
室橋 健司 麴町支部へ
中村 吉光 業務廃止
鶴田 信好 業務廃止
安藤 和夫 麻布支部へ
縄田 和男 業務廃止

◇事務所移転しました◇

大河原美雪
坂下2-1-23-820
(3班→5班)

板橋支部会員数(令和2年10月31日現在)
支部会員数 / 430名(男352名、女78名)
支部法人会員数 / 20事務所

国がつくった従業員のための退職金制度 (中退共)

中小企業退職金共済制度



安全

国の制度だから安心
掛金の一部を国が助成します。

有利

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単

社外積立で管理もラクラク
退職金試算額などをお知らせします。

退職金は直接退職者に
支払われます。

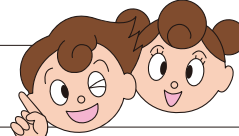
パートタイマーさんも
家族従業員も加入できます。

掛金は、従業員ごとに
16種類から選択できます。

転職先でも引き継げる
「通算制度」があります。

「よし、やるぞ！」の一体感。

働く人が元気な会社。中退共が応援します。



詳しくはホームページをご覧ください。

制度の詳しい内容についてのお問い合わせ先
 (独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234

資料請求・加入手続きに関するお問い合わせ先
 東京税理士協同組合 **TEL.03-5363-2011**

そうだ、「日税」に聞こう！

事業承継・M&A

先生と一緒に関与先の
問題解決に当たります！

不動産の相談

売買・相続対策・
有効活用等

保険の有効活用

事業保障・
役員退職金準備等

様々な集金業務

税理士事務所の顧問料、
関与先の集金、支部会費等

最新知識の習得 職員教育

各種研修



「税理士とその関与先のために」

この経営理念のもと、私たち日税グループは1972年の創業以来、各種商品やサービスを
ワンストップで提供してまいりました。

どんなに時代が変わっても、私たちの想いは変わることはありません。
これまでも、そしてこれからも、税理士先生とその関与先様のために――。



日税グループ

株式会社日税ビジネスサービス
TEL.0120-155-551

株式会社日税不動産情報センター
TEL.03-3346-2220

株式会社共栄会保険代行
TEL.0120-922-752

株式会社日税サービス
TEL.0120-312-112

株式会社日税経営情報センター
TEL.03-3345-0600



M & A情報交換・事例勉強会発足のご紹介とお誘い

会員 坂田 映(1班)

皆様の顧問先におかれましても、最近M & Aの話が出ていませんか。例えば、ある会社を引き受けようと思っているが支払う金額は妥当でしょうか、または、後継ぎがならず自分の会社を将来どこかに引き受けて欲しいがどうしたらいいでしょうか、などです。

先日新たに勉強会・研究会に関する基準が板橋支部に出来ましたので、M & A勉強会を発足させていただきました。この勉強会は、顧問先にM & Aが発生した時、顧問税理士が共に取り組み寄り添っていけるようになることを目標とし、そのために、板橋支部という信頼関係のある仲間の中で事例・知見・ノウハウの共有を行っていくものです。

活動は2～3ヶ月に1度、18時から約1時間半程度、板橋支部にて行っています(会費はありません)。

流れは、①あるテーマについてのディスカッションと②実際にM & Aに取り組んだ経験のある支部会員による事例の紹介です。

①これまでのテーマは、「M & Aの全体像と、顧問税理士が頼まれそうなこと & 気を付けておきたいこと」、「顧問先やM & A仲介会社とのミーティングでも困らない株式価値評価の基礎知識や勘どころ」などです。テーマは参加者が興味のあるもの、または、知っておいた方が良かったことから決めています。



②支部会員による事例の紹介では、大変だった点やこうしたら良かったという点を共有してもらっています。生々しい話もこのような場だからこそ披露してもらえ、大変参考になります。



まだ発足して間もない勉強会で数名にて活動していますので、皆様にご参加・ご協力いただけますとありがたいです。ご興味がある方がいらっしゃいましたら案内をお送りしますので、お気軽に坂田映までお声がけ・ご連絡をお願い致します(sakata.zei.akira@car.ocn.ne.jp)。

いたばし歳時記

- 2020年 6月23日 第64回定期総会
 8月 6日 常会・研修会
 9月23日 常会・研修会・班長副班長会議
 10月 2日 夜間研修会(板橋税政連共催)
 10月21日 常会・研修会・幹事会
 11月 3日 事業と暮らしの無料相談会
 11月24日 常会・研修会
 11月25日 支部役員選挙公示
 2021年 1月21日 研修会
 1月27日 常会・新春講演会
 1月28日～2月12日 確定申告無料相談
 2月15日 常会・研修会



常会



夜間研修

コロナ禍で中止になった主な支部活動

第六ブロックジョイント研修会 第六ブロック支部連絡協議会
 仙台中支部との連絡協議会 納税表彰式 賀詞交歓会
 バスハイク 班別対抗ボーリング大会 支部忘年会
 租税教室(1学期) ※租税教室活動は区内学校よりの要望があり2学期より順次開催再開

がんばろう板橋♪